

## 大鳴門橋

発注者 本州四国連絡橋公団  
型式 三径間2ヒンジ補剛トラス吊橋  
(鉄道併用)  
橋長 1629m(93+330+876+330)  
巾員 30m(14.5+1.0+14.5)  
鋼重 62100t  
路線 一般国道28号線本四淡路線  
所在地 兵庫県、徳島県(鳴門海峡)  
竣工 昭和60年(予定)

本文P41参照



## 下津井瀬戸大橋(ケーブルアンカー)

発注者 本州四国連絡橋公団  
型式 張出径間付単径間吊橋(鉄道併用)  
橋長 1400m(100+130+940+130+100)  
巾員 22.5m  
路線 一般国道30号線本四備讃線  
所在地 岡山県倉敷市、櫃石島  
竣工 昭和62年(予定)

本文P84参照



### 桜橋

発注者 東京都台東区(墨田区)  
 型式 三径間連続曲線箱桁(歩道橋)  
 橋長 169.45m(48.125+72+48.125)  
 巾員 6~12m  
 鋼重 670t  
 所在地 台東区、墨田区  
 竣工 昭和59年

本文P95参照

### 川副大橋

発注者 佐賀県  
 型式 五径間連続鋼床版箱桁  
 橋長 353.2m(58.6+3@80+52.9)  
 巾員 9.5m(2.5+7.0)  
 鋼重 1246t  
 路線 県道大詫間~光法ST線  
 所在地 佐賀県川副町  
 竣工 昭和58年



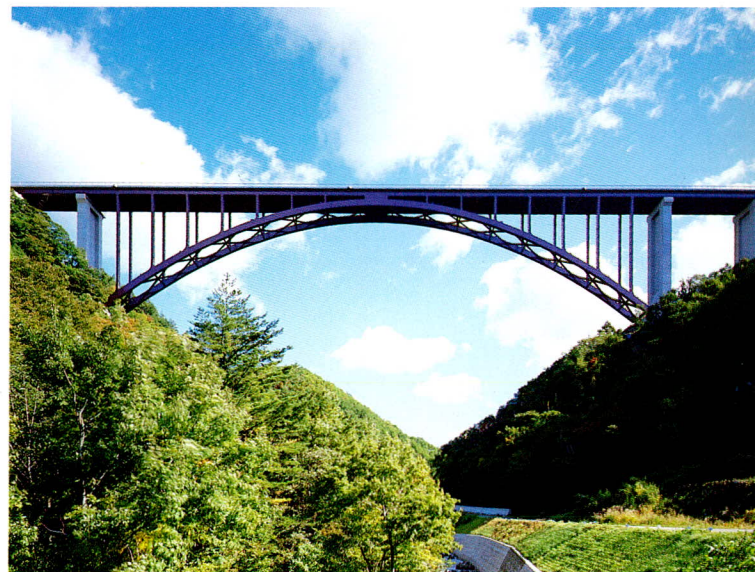
### 浜手B・Pメリケン工区上部(その3)

発注者 近畿地方建設局  
 型式 三径間連続鋼床版箱桁  
 橋長 214.7m(62.8+85.0+62.9)  
 巾員 8.2m  
 鋼重 841t  
 路線 一般国道2号線浜手バイパス  
 所在地 神戸市中央区  
 竣工 昭和59年



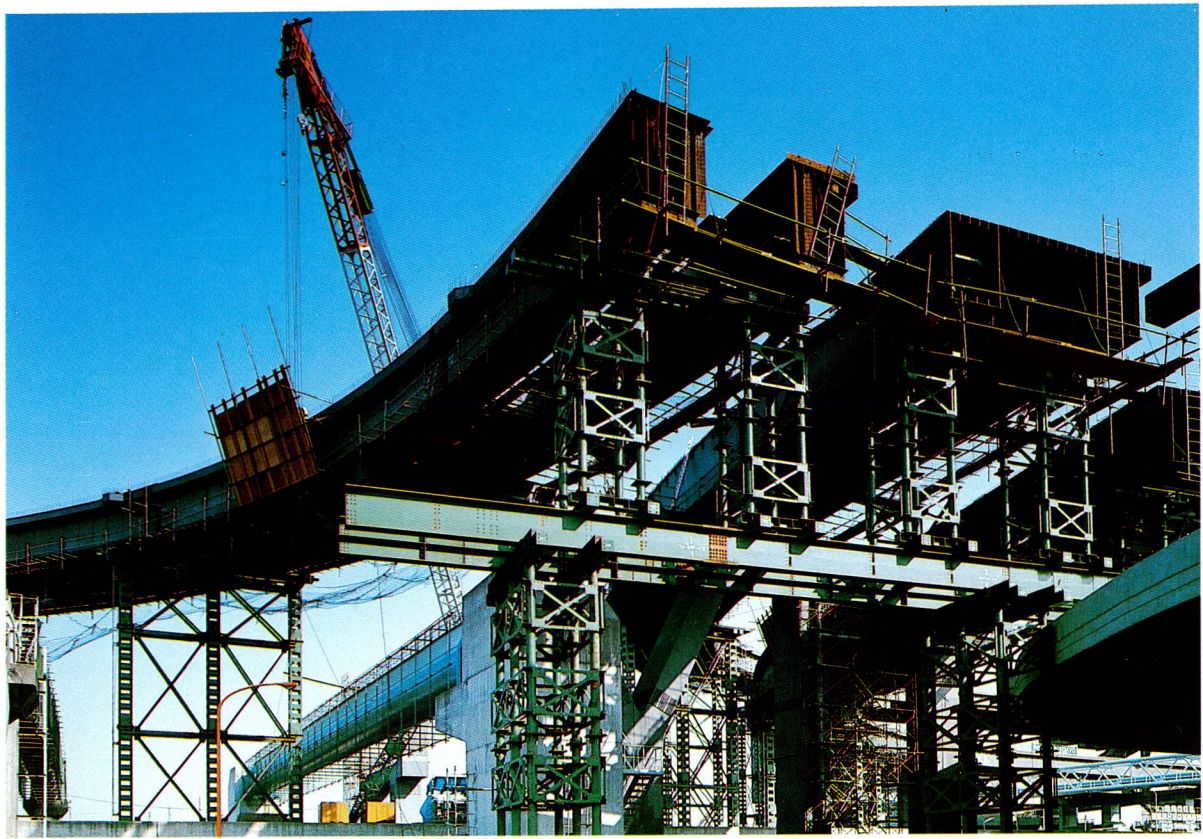
しいの  
思惟大橋 <局長賞受賞>

発注者	東北地方建設局
型式	逆ローゼ桁および二径間連続板桁
橋長	315m(2@29.55+29.4+195.0+29.4)
巾員	12.5m(1.5+9.5+1.5)
鋼重	1843t
路線	一般国道45号線
所在地	岩手県下閉郡田野畑村
竣工	昭和59年



支笏大橋 <局長賞受賞>

発注者	札幌開発建設部	鋼重	643t
型式	中路式ローゼ桁	路線	一般国道276号線
橋長	160m(12.8+133.0+12.8)	所在地	千歳市
巾員	7.5m	竣工	昭和57年



AT11工区高架橋

発注者	首都高速道路公団
型式	単純鈹桁、単純箱桁、三径間連続曲線箱桁
工区延長	665m
巾員	4.75～15.7m
鋼重	3999t
路線	高速足立三郷線
所在地	東京都足立区
竣工	昭和58年

岩木川水管橋

発注者	青森県五所川原市
型式	三径間連続三角トラス式斜張橋
橋長	171m(41.0+91.0+40.0)
管径	400A
鋼重	167t
所在地	青森県五所川原市
竣工	昭和58年

本文P101参照





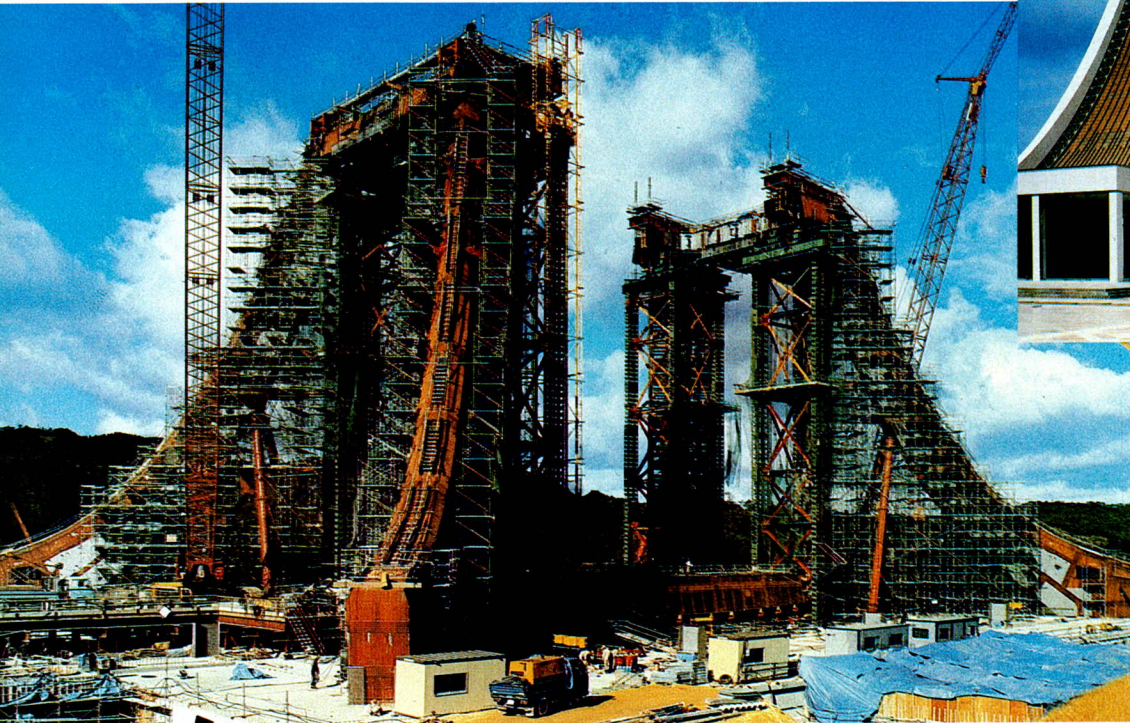
### 昭和新橋仮橋

発注者	鳥取県
仮橋延長	193m
型式	M.T.Bridge(当社開発の応急組立橋)
巾員	8.5~9.5m
路線	一般国道180号線
所在地	鳥取県米子市

### やさか 弥栄ダムトレスル

発注者	中国地方建設局
型式	トレスル
橋長	165m(下流) 225m(上流)
巾員	15m(下流) 30m(上流)
鋼重	3350 t
所在地	広島県大竹市
竣工	昭和60年 (予定)

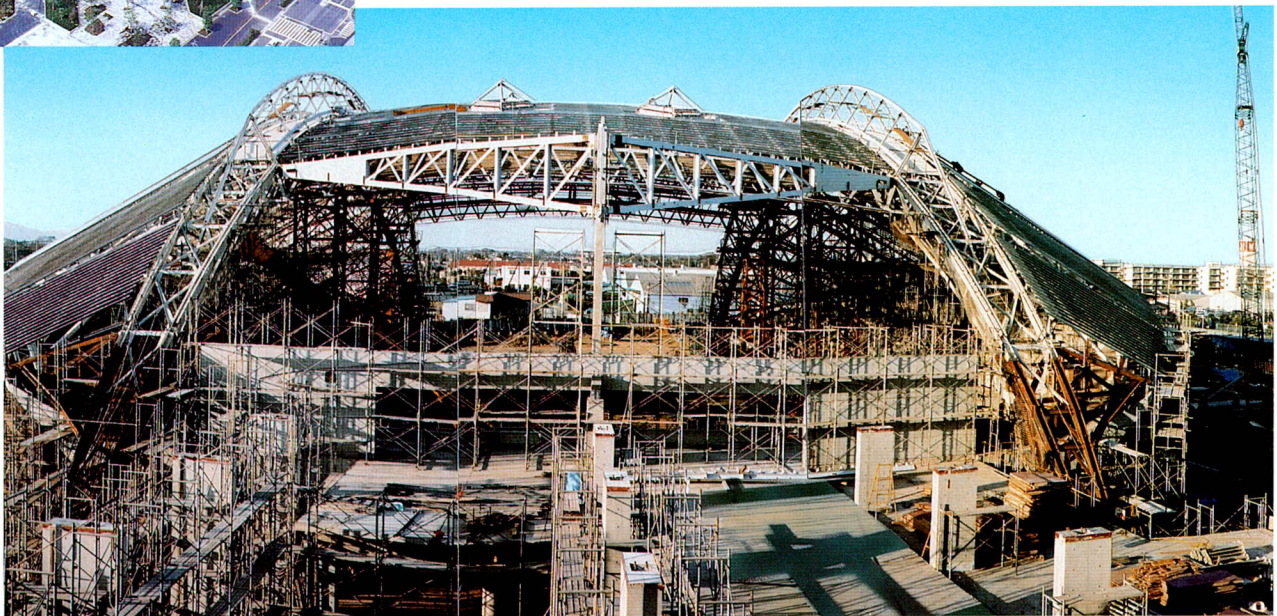




神慈秀明会教祖殿 <昭和59年度日本鋼構造協会業績表彰受賞>

施主	宗教法人神慈秀明会
設計事務所	ミノルヤマザキ設計事務所・(株)伊東建築設計事務所 (株)日本設計事務所                      ・(株)坪井善勝研究室
発注者	清水建設(株)
支間	86m×58.2m
最高部高さ	46.4m
鋼重	4700t
所在地	滋賀県甲賀郡信楽町
竣工	昭和58年

本文P118参照



秋葉台公園体育館 <59年度日本建築会賞受賞>

施主	神奈川県藤沢市	支間	84.8m
設計事務所	(株)榎総合計画事務所 (株)木村俊彦構造設計事務所	最高部高さ	24.53m
発注者	(株)間組	鋼重	815t
		所在地	神奈川県藤沢市
		竣工	昭和59年